

◎柴苓湯エキス顆粒 (114) [ツムラ] [内]

【重要度】 【分類】 漢方製剤

【単位】 ◎3g/包

【常用量】 9.0g/日

※2包/日程度で1週間以内が通常

※マニュアルに1回2包使用されることもあるが、短期にとどめる(1週間以内)。

【用法】 分3 [食前又は食間]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (1)

【特徴】 尿管浮腫が強い例に使用 (5) 小柴胡湯と五苓散を合わせた方剤。柴胡・オウゴンは消炎・解熱・抗菌作用を持ち炎症を鎮める。柴胡・甘草・タイソウは鎮静作用を有し自律神経の調整に働いて、精神的緊張感を鎮める。人参・生姜・甘草・タイソウは消化吸収を強め全身の機能や抵抗力を高める作用を持つ。白朮・茯苓・沢瀉は組織中や消化管内の水分を血中に吸収し、利尿作用により排除する。この結果、浮腫の消退や下痢の寛解の効果が得られる。ネフローゼや慢性腎炎に投与され、ジピリダモールに匹敵する有効性が認められており(腎と透析 26: 111-114,1989 および日腎会誌 39: 503-506,1997) 腎糸球体のエンドセリン-1の産生を阻害するという報告もある(日腎会誌 39: 121-128, 1997)

【主な副作用・毒性】 膀胱炎様症状、間質性肺炎、偽アルドステロン症、劇症肝炎

【備考】 浮腫や下痢症状が軽減すれば良好であるが、利尿により目や口及び鼻が乾燥し、唇が乾くなどの乾燥性の傾向が強いため注意を要する。甘草を含むので低カリウム血症や血圧上昇に注意する。漢方製剤の併用では含有生薬の重複(特に甘草)に注意する。

【更新日】 20220224

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。